

News Release

平成 21 年 10 月 1 日

報道関係各位

クインタイルズ、欧州の臨床試験サポートのために能力を增強

スコットランドのエジンバラ近郊に新施設を開設

クインタイルズ・トランスナショナル・コーポレーション（本社：米国ノースカロライナ州、会長兼 CEO：デニス・ギリングス）は、欧州全域においてサービス提供を拡充する目的でスコットランド・エジンバラ近郊の同社施設を増設しました。同施設では、3つの建物がひとつの最新式複合施設として統合されています。

エジンバラ近郊のアルバ・キャンパス内に位置する研究開発センターは、建物の広さが 10,350 平方メートルと 500 名を超える従業員を収容可能で、プロジェクトマネジメント、薬事、データマネジメントなどクインタイルズの臨床開発部門のオフィスとなります。同施設は、環境維持を目的として環境への影響が低い設計を行い、BREEAM（英国 BRE 環境性能評価法）の認証を受けています。

新施設には、7,200 平方メートルに及ぶセントラル・ラボラトリー（臨床検査ラボ）が設置されており、検体処理能力は旧施設の倍以上と大幅に增強されており、1日に処理可能なキット数は最大で3倍となります。欧州全域をカバーするため戦略的な位置に建設された同ラボは、生化学検査、血液検査、尿検査、血清マーカー検査、凝固、検体管理、内分泌検査、バイオマーカー検査などを行います。

クインタイルズのグローバル・セントラル・ラボラトリーズのシニア・バイス・プレジデントであるトム・ウールマンは、「この施設はあらゆる点で最高の精度、速度、効率をもってプロジェクトを遂行し、顧客に対して常に高品質の成果とサービスをお届けできるよう設計されています。私達は最新の技術、設備、試験規準を持ち、実務能力、処理能力を兼ね備えています。それらにより、顧客のニーズを予測して対応し、患者データを保護することができます。」と述べています。

科学の進歩を十分に活用した同施設には、クインタイルズの3つの分析法開発ラボのひとつがあり、検査法と分析法の技術移転ならびに研究用機器および分析法の検証の研究を行っています。

グローバル・セントラル・ラボラトリーズのバイス・プレジデント兼エジンバラの施設責任者であるグレアム・マレイは、「新しい施設は、顧客にとっても従業員にとっても最良のもので世界に通用する施設です。顧客により良いサービスを提供することができるようになり、数多くの治療分野の専門知識を基に臨床開発を行う従業員の労働環境が改善されます。」と述べています。

このスコットランドの新施設を含めたクインタイルズのセントラル・ラボラトリー・ネットワークは、米国病理学会(CAP)により認定された世界最大規模の施設となります。アルゼンチン、ブラジル、中国、インド、日本、南アフリカ、米国、シンガポールに施設が有り、シンガポールの施設は、年内にも新施設に移転する予定です。

全世界の五大陸をカバーする中核的な臨床検査ラボとして機能を果たすことで、クインタイルズは輸送コストを削減し、輸出入許可に関わる懸案事項を減らし、現地における治験実施施設のサポートを行い、検体の安定性の向上を図ります。

「世界各地のリソース、最先端の建物と設備、スタッフの経験と専門性、高品質で適正なサービスを優れた方法で組み合わせています。製薬業界が直面している環境の変化に対応しており、クインタイルズは臨床検査サービスについて顧客から選ばれるプロバイダーでありたいと願っています。」とウールマンは述べています。

米国クインタイルズについて

クインタイルズは、医薬品やバイオ製品などの臨床開発、営業・マーケティング、コンサルティング及び投資ソリューションにおいて総合的なサービスを提供する企業です。世界 50 カ国以上に 23,000 人の従業員を擁し、患者さん、安全性、倫理に対し確固たるコミットメントを持って業務に専心しています。クインタイルズは、変貌を遂げる時代環境の中で、リスクを管理し機会を捉えるために世界中の製薬・バイオ企業を支援しています。詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

www.quintiles.com

*

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします
クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社
広報部 林 秀樹

電話：03-3531-9628/FAX：03-3531-9151（携帯：090-5360-5008）

Email：hideki.hayashi@quintiles.com